

四国モノづくりDX研究会

徳島県立工業技術センター
 愛媛県産業技術研究所
 香川県産業技術センター
 高知県工業技術センター
 国立研究開発法人 産業技術総合研究所

授与の理由

- 「つながる四国産業革新テストベッド」を構築し、四国内企業へのサポートを実施。これらの企業はIoT導入のモデルと呼べる存在に成長しており、さらに、この成功モデルをイベント等で紹介することにより、他社への横展開を図っている。
- 四国地域の共通社会課題である「少子高齢化課題」に対するDX化推進による解決において、4県で問題点を共有し四国一体となった地域イノベーションの契機となっている。

活動内容

2021年11月四国地域公設研のものづくりDXに関する研究者の情報交換の場として産技連四国地域部会の非公式組織として結成した。
 産技連製造プロセス部会IoTものづくり分科会のつながる工場テストベッド事業に応募、第2期共同研究相手として採択（3カ年計画）。

1年目にサーバー、IoTセンサー等環境を整備。
 2年目にテストベッドお披露目会を開催。
 徳島県立工業技術センターは食品の発酵状況（温度）をモニタリングするテストベッド（実際の使用環境に近い試験用の環境）を構築。
 愛媛県産業技術研究所は機械の稼働状況（温湿度、電流、振動）をモニタリングするテストベッドを構築した。今後、ハンズオン支援を予定。

四国4県一体でDX推進による社会課題解決を目指す。

